トリコシアキオの
デジタルフォト・スクール
横浜校のご案内

こんにちは、自然風景写真家の鳥越章夫（トリコシアキオ）です。お元気にお過ごしでしょうか。皆さんご存じのように、昨今のデジタルカメラの爆発的な普及によって誰でも手軽にカメラを手にして写真が撮れるようになりました。しかしみなさん悩んではいませんか？

複雑なデジタルカメラの操作、パソコンの取扱、液晶モニタとプリントアウトの結果が一致しない、などなど、初心者なりの悩みから始まって上級者になってもデジタルフォトの悩みはつきません。

トリコシアキオのデジタルフォト・スクールでは皆さんのそのような悩みを解決して、写真を撮る本来の楽しみを取り戻し、素敵な写真が撮れて、なおかつ美しいプリントが作れるようにアドバイスさせていただきます。

堅苦しい雰囲気ではなく、みなさんのご意見を伺いながら、楽しく、ためになる教室にしたいと考えております。どうか率直なご意見、ご質問、ご要望などをトリコシにご遠慮なくお寄せください

2009/01/08 自然風景写真家・鳥越章夫（トリコシアキオ）

内容

■ １．講師のプロフィール紹介とご挨拶
■ ２．教室の内容と各コースのご紹介
■ ３．各コースの開催日程と場所、講習費のご案内
■ ４．正式申し込みについて

ご連絡先

E-Mail: akio@tory.com , FAX:050-3588-0015 , 090-2543-7386

Nature Photographer Akio Torikoshi

トリコシアキオ
自然風景写真家　鳥越章夫

～ *History* ～　撮影者の主な略歴

１９６８年３月	神奈川県・松田町に生まれる
１９８６年３月	小田原高等学校卒業
１９９０年３月	静岡大学工学部情報工学科卒業
１９９２年３月	同・大学院卒業
１９９２年２月	富士通入社
１９９４年８月	同社を退社
１９９５年１月	独学で写真撮影を始める
１９９７年１０月	『自然風景写真館（http://tory.com/）』を開設
１９９８年１１月	インプレス発行の雑誌のＣＤ－ＲＯＭ素材集に採用される
１９９９年１０月	フリーランスとして独立する
２０００年３月	文部科学省検定・小学校音楽教科書（教育出版刊）採用。
２０００年６月	はがきソフト『筆ぐるめ』の素材写真として毎年採用される。
２０００年１１月	初個展をフジカラーMJC、辻堂/茅ヶ崎 SATY にて開催 以後、毎年個展を定期的に開催
２００１年９月	フジカラーMJC 契約カメラマンとして、撮影会などを担当
２００４年５月	データクラフト『素材辞典 CD-ROM』にフィルムを提供
２００７年５月	フジクローム・クラブの講師として登録される
２００８年１０月	読売カルチャークラブ講師として登録される
２００９年	(株)川本製作所、中日本印刷(株)の 2009 年カレンダー担当 雑誌「フォトコン」でデジタル関連の記事を執筆開始

Past & Future

自然風景へ惹かれることになったきっかけは、高校時代に自転車で小旅行をしたことにあります。大学時代には休日を利用して、北海道や東北、四国・九州など各地へ自転車旅行をしました。その時代は写真のことは何も知らないものの、目の前に広がる風景に感動し、コンパクトカメラを片手に、ただ目にする光景を、思うままに切り取っていました。

就職２年後、都合により退社し、再び自然風景に惹かれ、登山などに出かけるようになりました。「写真を通して、自然の美しさを表現する」ことに夢中になり、すべて手探り状態でしたが、独学で写真を学び、写真家になりたいという夢を育みます。

現在、ミニバンに乗って各地を取材し、美しい風景や森、山、草花などをフィルムやデジタル画像に収め続けています。　最近の取材の中では、屋久島の森の深遠さ、北海道の空気の純粋さ、白神山地の透明な空気の漂う森などが印象に残っています。今後もより取材範囲を広げて、全国各地の自然風景を訪ねてゆこうと思っています。これからの活躍にどうぞご期待下さい。

■ １．ごあいさつ

はじめまして、鳥越章夫（トリコシアキオ）です。私のプロフィールを前のページに掲載いたしました。元はコンピューターエンジニアですが、学生時代から自然風景に引かれ、大の旅行好き、それが高じて各地を巡り、海や山、草木や森など自然を対象に撮影をするフォトグラファー（写真家）となりました。撮影した写真（フィルム＆画像）を企業カレンダー、パンフレット、デジタル素材ＣＤ－ＲＯＭなどに提供しております。また、２００９年からは雑誌「フォトコン」で記事の執筆も開始しました。

元エンジニアの経験を生かして、パソコン操作はもちろん、デジタルフォトの仕組みや処理方法などにも長じております。「自然への感受性を大切にしつつ、撮影された美しいイメージをいかに思い通りに表現するか」が最近のテーマで、デジタルフォトについてのノウハウは安定した自家製プリントを作り出すことに大変役立っています。

私はこれまで海や山、各地の自然を巡り、その姿を美しいプリントにして個展などで発表してきました、その中で培われた様々なノウハウ（自然の中を駆け巡るノウハウ、カメラを操作するノウハウ、デジタルフォトを管理・処理するノウハウ、美しいプリントを作成するノウハウなど）をアマチュアカメラマンの方々に向けて公開することを決意しました。

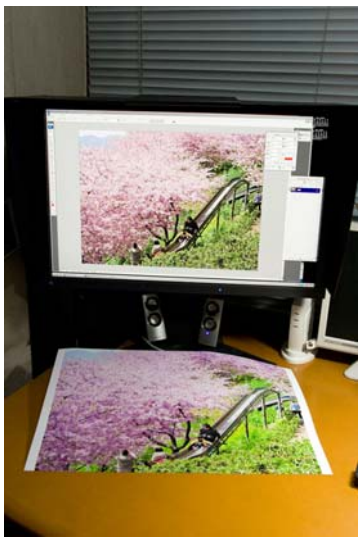
このパンフレットでは私が主宰する「写真教室」（デジフォト・スクール）、
の紹介をさせていただきます。

このフォトスクール、そして写真クラブが皆さんの充実した写真ライフの一助となれば幸いです。もしご覧になってご興味持たれましたら、インターネットからお申し込みされるか、巻末の用紙を切り離して必要事項をご記入し、下記の連絡先までお送りください。

E-Mail: akio@tory.com , FAX(050-3588-0015)
〒258-0003 神奈川県足柄上郡松田町惣領 1215 鳥越章夫

http://tory.com/

■ ２．写真教室、各コース内容のご紹介



さてみなさん､デジタルカメラの普及で誰でも手軽に写真が楽しめるようになりました｡しかし同時に悩みも増えていませんか？

・ 「あれ？こんなはずじゃ無いのに？」撮影された画像に満足できない､プリントの仕上がりに満足できない。

・ もっと綺麗な写真を撮ってみたいけど、デジタルカメラは説明書も難しくて、何をどう設定していいのか分からない。

・ いつもお店まかせのプリントではなく、自家製プリントに挑戦してみたいけれど、パソコンをどのように選んでどのように扱ったらいいか分からない。画像ソフトの使い方も難しくて…

・ 奮発してインクの多い大きくて立派なプリンタを買ったけれども、どうしても液晶モニタとプリンタの出力結果の色が合わない…

などなど、みなさんそのような悩みを抱えてはいませんか？

この写真教室では皆さんの悩みを解消し、写真をより楽しく撮れるようにアドバイスいたします！

◆トリコシアキオ写真教室の目的と特徴

・みなさんが写真を撮る楽しみを感じられるようにします
・カメラの基本操作をマスターし、カメラを操る楽しみをお教えします。
・カメラの操作をマスターすることにより被写体に集中できるようにします。
・ちょっとした工夫で作品が見違えるように、そのポイントをアドバイスします
・デジタルフォトの基礎から応用までを実践的に懇切丁寧に解説します。
・デジタルカメラやパソコンなどのノウハウ、最新情報が伝授されます。
・プロジェクタやマイクロビデオを使った分かりやすい講習です
・毎回１０～２０ページほどの充実したテキストが配布されます。
・机上講習だけでなく、ミニ撮影会＆講評会も同時に行います
（※ デジタルフォト上級クラスは机上講習のみ）

・デジタルフォト上級クラスでは「モニタとプリンタのマッチング」といった
作品作りで最も重要な内容を扱います。
（これを行っているところは、なかなか無いと思います）

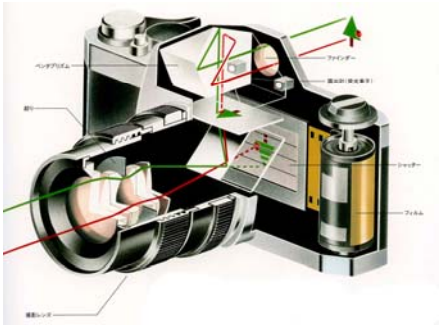
◆写真教室および撮影会に参加することのメリット

・被写体を捜して歩き回るので、心身の健康に大変良いです。
・目的意識を持って周囲を観察することにより脳が健康になります。
・複雑なカメラの操作をマスターすることで脳が活性化されます
・パソコンの使い方をマスターすることにより脳が活性化されます
・目的を同じくする仲間に会えて、学ぶ楽しさ撮る楽しさが広がります
・デジタルフォトのテクニックを学ぶことにより、イメージ通りの
プリントが作れるようになり、写真がますます楽しくなります。
（ゴルフと同じ、真っ直ぐに飛ぶようになれば楽しくなる！）

◆各コースの内容説明

（★）トリコシが所有するカメラは、フィルムカメラ（Nikon F6，ミノルタα７，マミヤ７Ⅱ）、デジタル一眼レフカメラ（フジフイルム FinePixS5Pro，ニコン D40，キャノン EOS-Kiss-Digital-N，ソニーα３００、ペンタックス K200D）、その他、コンパクト機を多数所有して日夜研究を重ねております。カメラ操作、パソコン操作、たいていのことは分かりますのでお気軽にご質問ください。

（1） 写真基礎講座（※ミニ撮影会あり）



写真を基礎から学びたい方、そしてよりクオリティの高い作品を作るために、カメラや写真のことをもっと深く学びたい方むけの講習です。プロジェクタを使ってふんだんに図を用意し、なおかつ、カメラのファインダーを覗くマイクロビデオなどを使って分かりやすく解説いたします。「基礎講座」とは銘打っていますが、初心者だけでなく上級者にとっても有益な内容になっています。

（※）講習内容の詳細は別紙のスケジュール表をご覧ください。

（※）横浜校、松田校、それぞれ行う内容は同じですが、開催場所と時間が異なります。ご注意ください。

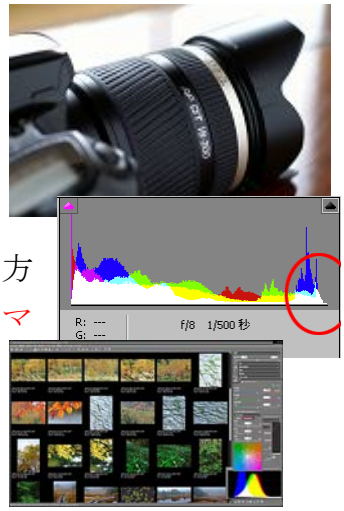
（2） デジタルフォト初級講座（※ミニ撮影会あり）

主に、コンパクトデジカメ、一眼レフデジカメ初心者の方に向けた講習です。だいぶ簡単になってきたとはいえ、まだまだ難しいデジタルカメラ本体の操作方法から、各種設定方法、美しいデジカメ写真を撮るコツ、画像を壊さずに、より美しく見せるデジタル処理のコツ、デジタル写真の楽しい活用方法などを学びます。

（※）講習内容の詳細は別紙のスケジュール表をご覧ください。

（※）横浜校、松田校、それぞれ行う内容はほぼ同じですが、開催場所と時間が異なります。ご注意ください。

（3） デジタルフォト上級講座



主に一眼レフデジカメを使って美しいデジタルフォトを仕上げるテクニックを学びます。美しいデジタル画像を撮影するためのカメラ本体の設定方法、効果的な画像管理方法、ＲＡＷ（ロウ）現像。撮影された画像をより美しく処理するコツ､美しいデジタルプリントの方法､そしてデジタルフォトの最重要課題である「カラーマネージメント」などを学びます。

　このコースをマスターすれば、デジタルカメラの撮影＆デジタルプリントの出力は思いのままです！

（※）講習内容の詳細は
　　別紙のスケジュール表をご覧ください。
（※）横浜校、松田校、それぞれ行う内容は
　　同じですが、開催場所と時間が異なります。
　　ご注意ください。

（4） 被写体別撮影講座

既に写真やカメラの基礎が分かっている方に向けて、毎月テーマを設定して、それについてより良い写真を撮るためのコツを被写体別に学びます。

◆おもな被写体（案）◆

花、滝、海、山、花火、子供、運動会、お祭り、朝夕の風景、夜景、星空＆月、などなど

（※）２００８年度の「被写体別撮影講座」は、別に紹介している
　「写真クラブ・フォトバード」の撮影会に移行しました。
　撮影会の中で、適時、撮り方の講習などを盛り込みたいと思います。

■３．各コースの開催日程と場所、講習費のご案内

◆机上開催場所：

原則として「かながわ労働プラザ」で行います。
最寄り駅：ＪＲ石川町
（※）会場が確保できない場合など、やむをえない時は事前にアナウンスいたします。
（※）開催する会議室は毎回変わります。労働プラザの正面玄関を入ってすぐ左にある電光掲示板をご覧ください。
「第４会議室：鳥越章夫・写真教室」などと掲載されております。
（★）机上講習でもカメラの実技操作があります、
　　カメラと取扱説明書を必ずお持ち下さい。

◆ミニ撮影会開催場所：

写真基礎講座、デジタル初級講座では机上講習後にミニ撮影会があり、近隣の公園などで行います。場所は毎回変更予定です。
（原則：移動１時間以内の場所とします）
机上講習が終わった後、昼食・移動後行います。開催場所については事前に決定してご連絡します。

◆講習料について（※ 保険、税込み）

机上講習＋ミニ撮影会：４０００円（税込み、保険込み）
机上講習のみ：　３０００円（税込み）
ミニ撮影会のみ：２０００円（保険、税込み）

（※）ミニ撮影会と机上講習を個別に受けることも可能です。
　　いずれかご欠席の際は事前にご連絡ください。
（※）講習費は参加した時だけ、会場にていただきます。
　　不参加の場合は前日までにご連絡いただければキャンセル料はありません
（※）デジタルフォト上級コースは「机上講習のみ」となります。

◆各コースの日程・時間について

（１）写真基礎講座（講習費：４０００円）

日程：原則、**第３火曜日に開催**。

場所：原則、かながわ労働プラザ（Ｌプラザ）

時間：机上講習：　10:00～13:00（※机上のみの場合：３０００円）

ミニ撮影会：14:00～16:00（※実技のみの場合：２０００円）

（★）必ずお使いのカメラと取扱説明書をお持ち下さい。

（★第一回開催日）

２月１７日（火）10:00～かながわ労働プラザ・第１会議室

（２）デジタルフォト初級講座（講習費：４０００円）

日程：原則、**第４火曜日に開催**。（※９月のみ第５火曜日）

場所：原則、かながわ労働プラザ（Ｌプラザ）

時間：机上講習：　10:00～13:00（※机上のみの場合：３０００円）

ミニ撮影会：14:00～16:00（※実技のみの場合：２０００円）

（★）必ずお使いのカメラと取扱説明書をお持ち下さい。

（★第一回開催日）

２月２４日（火）10:00～かながわ労働プラザ・第１０会議室

（３）デジタルフォト上級講座（講習費：３０００円）

日程：原則、**第３月曜日に開催**。（※９月のみ第４月曜日）

場所：原則、かながわ労働プラザ（Ｌプラザ）

時間：机上講習：　14:00～17:00

（★第一回開催日）

２月１６日（月）14:00～かながわ労働プラザ・第９会議室

（★）カメラ操作を中心に講義を行います。必ずお使いのカメラと取扱説明書をお持ち下さい

（★）１／６・横浜校説明会に参加された方へ重要なお知らせ

コース３：デジタルフォト上級講座の開催日程について変更があります。いったん「第４月曜日開催」と説明会で決定しましたが、しかしその日は会場である「かながわ労働プラザ」が休館日で使用することができないことが判明しました。

大変申し訳ありませんが、開催日程を「第３月曜日」と変更させていただきます。どうかご理解ご了承いただけると幸いです

（※）時間は講習内容や進み具合によって若干前後する場合があります。

（※）講習会の会場は原則としてＬプラザで行いますが、会議室はその都度変更になります。また、Ｌプラザで取れなかった場合はやむをえず他の会場になる場合もあります。アナウンスにご注意下さい。

◆アナウンスについて

おおよその年間計画を立てますが、教室の開催情報（場所、時間、詳細な内容）などを適時アナウンスいたします。

・メールが可能な方はメールで、
・ＦＡＸが可能な方はＦＡＸで、
・それ以外の方は郵送いたします。（ただし情報が遅れる場合があります）
・ご連絡もれを防ぐために、各コースの情報は名簿のリストに一斉配信されます。
　他コースの情報も流れますが、その場合はそのままお読み捨てください。

◆定員について

・１コース２０名を目安として、多すぎると感じるようならクラスを分けます
・１コースの人数が少なくなりすぎた場合（おおよそ５名以下）は
　他コースとの合併を行う場合がありますので、どうかご了承ください。

◆松田校との関係について

・基本的に横浜校と松田校は同じ内容を学びます
・復習のために、松田校のコースにスポット参加することも可能です。

◆正式なお申し込みについて

インターネットのページからお申し込みすることができます。下記のページにアクセスして、お申し込みいただけると幸いです。

★自然風景写真館：　http://tory.com/
★写真教室のページ：　http://tory.com/j/lecture/

（※）インターネットにアクセスできない方は、次ページの申込用紙にご記入の上、郵送もしくはＦＡＸしてください。

◆ トリコシ・デジフォトスクール（横浜校）参加お申し込み書 ◆	
フリガナ	
お名前	
郵便番号	
ご住所	
お電話番号	
ＦＡＸ番号	
携帯電話	
	※↓参加希望のコースの欄に○をお書き下さい
コース１ 写真基礎講座	
コース２ デジタルフォト初級	
コース３ デジタルフォト上級	
写真クラブ フォトバード会員	
お持ちのカメラ	
お持ちのパソコン	
お持ちの画像ソフト	
ご意見ご要望	

最後までご覧いただきありがとうございました

ご質問お問い合わせは下記の連絡先までお願い致します

〒258-0003 神奈川県足柄上郡松田町惣領１２１５ 鳥越章夫
E-Mail: akio@tory.com , FAX(050-3588-0015)
◆緊急連絡先：090-2543-7386

http://tory.com/